

令和元年度 第2回愛媛県人口問題総合戦略専門委員会 開催結果
(委員からの主な意見)

令和2年2月12日(水) 15:30~17:00
第二別館2階 公営企業管理局第会議室

○ 第2期愛媛県版まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定について

1. 【基本目標①】 地域に働く場所をつくる・人を呼び込む (P. 2)

- ・大企業の部署単位の誘致など、中央からの人と資本を取り入れることが地方のチャンスになるのではないか。
- ・20~30代の雇用先を確保することで、都会の若い女性を呼び込むことも大切ではないか。
- ・就職後の職場定着の支援や転職の際の地域内企業の紹介などが大切ではないか。
- ・ジョブチャレンジU-15などの働く体験のみならず、小学生を含めた子供が地域を知る機会を提供することも大切ではないか。
- ・移住者の背景や職業などの分析を行うことで、愛媛の強みをアピールしてみてもどうか。

2. 【基本目標②】 出会いの場をつくる・安心して子どもを産み育てる (P. 3)

- ・今後の人材活用の際の必須条件として、夫の育児参加や育児休業の取得などの協力が重要となっているのではないか。
- ・男性の育児休業取得率が低いので改善する必要がある。
- ・雇用労働環境の指標が悪いので、中小企業経営者に対し働きかけたい。

3. 【基本目標③】 元気で持続可能な地域をつくる・いつまでも地域で暮らせる (P. 4)

- ・魅力ある高校がたくさんあるのにHPが少し残念な感じがするので、情報発信力を支援してみてもどうか。
- ・関係機関が連携し、相乗効果を出さないと目標達成は難しい。各機関が縦割りを超えて連携し、できることをやっていくことが大切ではないか。